

平成29年度 ふれあい人権スポーツ教室（第3回）

開催日時 平成29年12月7日（木） 午後3時～4時半
開催場所 堀江南小学校体育館
参加者数 総数51人
(内訳) 児童 29人、児童クラブ担当者 3人、インディゴソックス選手 3人、
Mr.インディー、マネージャー、人権擁護委員 5人、
赤十字人道紙芝居語り部ボランティア 3人、市 6人

当日の様子

①開会



②選手紹介



橋本選手 知賀選手 向井選手

③人権擁護委員紹介



④人権擁護委員からのおはなし



毎日、おもいっきり遊んでいますか。困ったことや悩んでいることがあったら、楽しいことをして気分を変えましょう。人権擁護委員会では「SOS ミニレター」を配布しています。先生やお友達に相談してみても、まだモヤモヤする時には、そのお手紙を出してください。困りごとが解決するようにお手伝いをします。これからも、みんなで楽しく、仲良く過ごしてください。

⑤選手と赤十字人道紙芝居語り部ボランティアによる人道紙芝居「ばんどうのコスモス」*上映



*赤十字人道紙芝居「ばんどうのコスモス」とは

板東俘虜収容所においてドイツ兵捕虜の人権を最大限に尊重して施設運営をした歴史をはじめ、ロシアで過酷な収容所生活を送る仲間を支援するチャリティー演奏会を開いたことや「第九」交響曲のアジア初演、地元住民との交流などを描いた紙芝居です。

⑥Mr.インディー登場



徳島インディゴソックスのマスコット

⑦準備体操



⑧玉入れおに



⑨キャッチボール（選手のお手本）



キャッチボールは思いやりの競技。
相手の胸をめがけて「いくよー」と声をかけてからボールを投げると、受ける人は捕りやすいよ。

⑩ボールの握り方について



⑪ボールの投げ方について



⑫選手とキャッチボール



⑬キャッチボールバケツリレー



一列に並んで後ろの人までキャッチボールを回そう
3チームに別れて競争！どのチームが早いかな

ボールを早く回すコツは、

- ・相手の目を見てやさしく投げよう
- ・友達の胸に向かって投げる気持ちで
- ・投げる相手がキャッチボールの苦手そうな子ならやさしく、得意そうならそれなりのボールを投げてみよう

自分たちのチームの最後の人までボールが回り終えたら、他のチームの応援をし、どのチームも諦めず、最後までやりきることができました。

⑭打って捕る練習



⑮閉会



⑬児童お礼の言葉



今回のふれあい人権スポーツ教室は、市場・川崎児童館の利用者を主対象とし、幼稚園児も大勢参加してくれました。

玉入れおにでは賑やかに、ボールの握り方や投げ方の練習では選手の話に熱心に耳を傾け、チーム対抗戦では真剣に楽しんでいる様子でした。

また、選手だけでなく、「Mr.インディー」とも仲良くふれあうことができていました。